

【7月の主な実施行事】

- ・ごみ分別巡回:7月3日・17日
- ・防災講演会「地域の防災力を高めよう」:7月6日
- ・役員会:7月12日
- ・ソフトボール大会早朝練習:7月14日・21日・28日
- ・「広報たかはま」配布:7月25日～
- ・夜間防犯パトロール:7月26日

【8月の主な行事予定】

- ・役員会:8月9日
- ・ごみ分別巡回:8月7日・21日
- ・ソフトボール大会早朝練習:8月11日
- ・まち協盆踊り大会:8月13日
- ・きずな運営委員会:8月18日
- ・「広報たかはま」配布:8月23日～
- ・防災訓練説明会:8月23日
- ・ソフトボール大会:8月25日

応急手当について

防災シリーズ No.17

私たちは、いつ、どこで、突然のけがや病気におそわれるかわかりません。そんなときに、家庭や職場でできる手当のことを「**応急手当**」といいます。病院に行くまでに応急手当をすることで、怪我や病気の悪化を防ぐことができます。

6月23日(日)に防災訓練の一環で、高浜消防署(講義は高浜市応急手当普及ボランティアの会)にお願いして、役員・理事・町内会会員に声がけて、16名による救急救命講習会をきずな会館で実施しました。講義内容を以下に紹介致します。

一次救命処置(心肺蘇生とAED)

「一次救命処置(心肺蘇生とAED)」とは、心配蘇生とAEDの使用によって、止まってしまった心臓と呼吸の動きを助ける方法です。

(1)心肺蘇生とは

心肺蘇生とは、胸を強く圧迫する「**胸骨圧迫**」と、口から肺に息を吹き込む「**人工呼吸**」によって止まってしまった心臓と呼吸を補い、助ける方法です。

(2)AEDとは

心臓が突然止まるのは、心臓がブルブルと細かくふるえる「**心室細動**」が原因となることが少なくありません。この場合できるだけ早く心臓に電気ショックを与え、心臓のふるえを取り除くことがとても重要です。AEDは、この電気ショックを行うための機器です。

心肺蘇生の手順

- ① 周囲の安全を確認する
- ② 傷病者の反応を確認する
- ③ 周囲の協力者を募る
- ④ 119番通報してAEDを手配する
- ⑤ 普段通りの呼吸があるかの確認を行う
- ⑥ 胸骨圧迫を行う
- ⑦ 人工呼吸を行う
- ⑧ AEDの使用
- ⑨ AEDの使用と心肺蘇生の継続



「そこのあなた、119番通報をお願いします」



呼吸の確認をします



胸骨圧迫により心臓や脳に血液を送ります
胸の左右真ん中にある胸骨の下半分を、重ねた両手で強く、早く、絶えまなく圧迫します



気道を確保したまま、額に当てた手の親指と人差し指で傷病者の鼻をつまみ、息を吹き込みます



AEDの操作

- ・電源を入れる
- ・電極パッドを貼る
- ・心電図の解析
- ・電気ショック

【参加者からの疑問・質問があり、以下のとおり回答を頂きました】

質問1.

AED使用時、パッドを貼った後に衣服やタオルを掛けてあげても構いませんか？

回答1.

プライバシー配慮のために、掛けることは構いません。但し、以下のことに注意して行って下さい。
 ・金属等が入っていないものを使用して下さい。
 ・心電図解析時に触れてしまうと、解析結果に誤差が出てしまう可能性があるため、掛けるタイミングに配慮して下さい。
 ・タオル等を体に掛けると、胸骨圧迫位置がわかりづらくなるため、圧迫位置に注意して下さい。

質問2.

AEDは郊外で雨に当たっても使えますか？

回答2.

本体、パッド共に水は避けるべきです。
 (パッドを貼った後も屋外で雨に濡れ続けるというシチュエーションでの回答です。プール等で溺れて床や救助者の体が濡れていてもパッドを貼る部分のみ水気を拭いてAEDを使用するのは問題ありません。)

質問3.

講習者がパッドを貼る前にコネクタを本体に差したのですが、デモ機なのでそのまま次の心電図解析に続行しました。本器AEDはパッド不具合で正常に解析できない場合「パッドを確認してください」等のメッセージが流れますよね？

回答3.

そのとおりです。

町内環境における不具合を市により、対応頂きました。感謝です！

私達の住む街で、町内会員の方から日常生活での不具合を指摘され、町内会では対応に困難な事象について都度、市にお願いをしております。今後も安心・安全な街にするため、情報提供をお願い致します。



八幡町一丁目11番地(シンダイ様向日寮付近)の歩道の草刈り



八幡町三丁目3番地(吉浜住宅付近)の側溝脇の陥没による、自転車の転倒や車両のタイヤ切れの恐れを、アスファルトにて修復



八幡町五丁目7番地(中川ハイツ様とマーレー荘高浜様付近)の県道高浜環状線のカーブミラー破損の取替え